

鳥取県商工会議所連合会

第 104 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和 4 年 10 月、第 104 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和 4 年 7～9 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 116 件（77.3%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調 査 結 果

[前年同期比](令和 3 年 7～9 月比)

県内全業種の売上高は「1.3」と、前年同期から 11.8 ポイントの回復となりましたが、売上高と売上単価を除く項目がマイナス値となっています。特に非製造業の業況判断は「-20.0」となっており、厳しい結果となりました。

境港地区の全業種の売上高は前年同期から 26.4 ポイント回復し「2.8」となりました。県内全体と同様に、売上高と売上単価を除く項目がマイナス値となっています。中でも業況判断の項目では、卸売業が 8.3 ポイント、小売業が 10 ポイント悪化しており、新型コロナウイルス感染症第 7 波の行動自粛に加え、物価の高騰による消費マインドの低下が影響を及ぼしていると推察されます。

[来期見通し](令和 4 年 10～12 月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは「0.9」と、前年同期から 3.6 ポイントの回復となりました。こちらも売上高と売上単価を除く項目がマイナス値となっており、原材料・燃料価格の更なる値上げや新型コロナウイルス感染再拡大など懸念材料も多く、依然として収益面に不安を残します。

境港地区の全業種の売上高の見通しは、前年同期から 14.6 ポイント回復し「2.8」となりましたが、非製造業では全国旅行支援が開始され、観光関連を中心にサービス業・小売業で売上高の回復が見込まれる一方、物価高騰による経費の増加で収益回復の期待は限定的となっています。

[経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、「原材料・仕入れ価格上昇」（23.6%）が前期と同じく首位となり、以下「人手不足」（12.9%）、「経費の増加」（12.6%）、「売上・受注の減少」「消費・需要の停滞」（11.6%）と続いています。記述式の回答でも「原材料の高騰が止まらない」「経費の上昇が経営を圧迫している」という回答が多く、物価高騰が深刻な問題となっています。

境港地区全業種においても「原材料・仕入れ価格上昇」（22.8%）が首位となり、以下「売上・受注減少」（15.7%）、「消費・需要の停滞」「利益率低下」（10.5%）、「競争激化」「経費の増加」（8.7%）となっています。長期化しているウクライナ問題や円安の影響から、原材料・燃料価格の上昇が続いており、企業収益を圧迫する状況が続いています。

前年同期比

令和3年7~9月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	116	1.3 (-10.5)	10.5 (0.0)	-7.0 (-6.6)	-1.8 (-0.5)	-9.9 (-11.2)	-12.6 (-13.2)
	19	2.8 (-23.6)	18.5 (8.3)	-8.4 (-5.9)	-2.9 (-3.2)	-10.5 (-8.4)	-13.2 (-8.4)
製造業	32	11.0 (4.4)	17.2 (5.9)	-10.9 (-4.4)	-3.1 (0.0)	0.0 (3.0)	-4.7 (-4.4)
	4	25.0 (0.0)	12.5 (33.4)	0.0 (16.7)	0.0 (16.7)	12.5 (50.0)	12.5 (50.0)
非製造業	84	-2.4 (-16.7)	7.8 (-2.4)	-5.5 (-7.5)	-1.3 (-0.6)	-13.7 (-17.1)	-15.7 (-16.9)
	15	-3.6 (-28.6)	20.0 (3.4)	-10.8 (-10.7)	-3.9 (-7.7)	-16.7 (-20.0)	-20.0 (-20.0)
(建設業)	25	-8.0 (-10.0)	-4.0 (4.0)	-2.0 (2.0)	6.3 (4.2)	-18.0 (-14.0)	-14.0 (-10.0)
	5	-20.0 (-10.0)	20.0 (10.0)	0.0 (0.0)	25.0 (12.5)	-20.0 (-20.0)	-10.0 (-20.0)
(卸売業)	18	-8.4 (-13.2)	19.4 (0.0)	-5.6 (-5.3)	0.0 (-2.7)	-16.7 (-15.8)	-20.6 (-19.5)
	2	0.0 (-16.7)	0.0 (-16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (-16.7)	-25.0 (-16.7)
(小売業)	21	-7.5 (-32.5)	14.3 (-9.5)	-11.9 (-16.7)	-11.9 (-4.8)	-11.9 (-31.0)	-21.4 (-26.2)
	5	0.0 (-50.0)	30.0 (10.0)	-30.0 (-30.0)	-30.0 (-30.0)	-20.0 (-20.0)	-30.0 (-20.0)
(サービス業)	20	15.0 (-11.8)	5.3 (-5.9)	0.0 (-13.4)	0.0 (0.0)	-7.5 (-5.9)	-7.5 (-12.5)
	3	16.7 (-50.0)	16.7 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-25.0)	-16.7 (-25.0)

来期見通し

令和4年10~12月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	116	0.9 (-2.7)	12.2 (0.9)	-5.7 (-4.9)	-2.2 (-0.5)	-6.5 (-8.3)	-7.4 (-12.9)
	19	2.8 (-11.8)	21.1 (5.6)	-3.0 (-5.9)	0.0 (3.1)	-5.3 (-13.9)	-5.3 (-13.9)
製造業	32	14.1 (7.4)	17.2 (8.9)	-6.5 (-4.4)	-1.6 (-1.5)	1.6 (-4.5)	0.0 (-8.9)
	4	25.0 (33.4)	25.0 (33.4)	16.7 (-16.7)	0.0 (16.7)	12.5 (0.0)	12.5 (0.0)
非製造業	84	-4.2 (-6.9)	10.2 (-2.5)	-5.5 (-5.1)	-2.5 (0.0)	-9.6 (-9.9)	-10.2 (-14.6)
	15	-3.6 (-21.4)	20.0 (0.0)	-7.2 (-3.6)	0.0 (0.0)	-10.0 (-16.7)	-20.0 (-16.7)
(建設業)	25	2.5 (7.9)	-8.0 (-2.0)	-4.0 (0.0)	2.1 (2.1)	-8.0 (-8.0)	-8.0 (-14.0)
	5	0.0 (-20.0)	20.0 (10.0)	-10.0 (0.0)	12.5 (12.5)	0.0 (-20.0)	0.0 (-20.0)
(卸売業)	18	-2.8 (-2.6)	27.8 (-5.6)	-2.8 (-5.3)	0.0 (-2.7)	-2.8 (-7.9)	-2.8 (-13.9)
	2	0.0 (0.0)	0.0 (-33.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (-16.7)	-25.0 (-16.7)
(小売業)	21	-15.0 (-12.5)	16.7 (0.0)	-9.5 (-7.1)	-9.5 (0.0)	-21.5 (-16.7)	-23.8 (-22.5)
	5	-12.5 (-25.0)	30.0 (10.0)	-10.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)	-20.0 (-10.0)	-30.0 (-10.0)
(サービス業)	20	10.0 (-6.3)	10.6 (-3.2)	-5.3 (-10.8)	-2.8 (0.0)	-5.0 (-6.3)	-5.0 (-10.0)
	3	0.0 (-50.0)	16.7 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-25.0)	0.0 (-25.0)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%